

PALLET!

(ぱれっと)

令和6年度、もともとあった子ども権利擁護委員会、高齢者権利擁護委員会、障がい者権利擁護委員会は“権利擁護委員会”というひとつの委員会となり、その中で子ども部会、高齢者部会、障がい者部会として活動することとなりました。今年度もたくさんのご参加をいただき活動を進めることができました。

こども部会

こども部会ではワンコインカフェを県内3カ所で開催しました。それぞれ各回ともミニ研修を開催し、それをうけてワールドカフェで交流を深めました。お菓子を食べながらたくさんお話できる気さくな交流を各地域で行うことができました。



●庄内会場

令和6年8月31日(土) 至 三川町公民館

テーマ「子どもたちは、どこでどう学ぶのか～生きづらさを抱える子どもへの支援～」

・話題提供 山形大学大学院

教育実践研究科 教授 早川 隆 氏

・たっぷり話そう♪ワールドカフェ

「子どもたちはどこで学ぶのか」



●置賜会場

令和6年12月7日(土)

至 さくら国際高等学校米沢キャンパス

テーマ「こどもの声を聴く/こどもに声を届ける」

・話題提供 NPO 法人から・ころセンター 理事 及川麻衣子 氏

・たっぷり話そう♪ワールドカフェ「こども時代のいきづらさってなんだ？」

●村山会場



令和7年2月22日(土) 至 まなびあテラス
テーマ「こどもの発達と医療について

～こどもを医療につなげるとき～

・話題提供 山形県スクールカウンセラー

山形市スクールソーシャルワーク

コーディネーター清水 貴紀 氏

・たっぷり話そう♪ワールドカフェ

「こどもの成長についてみんなで考えてみよう」

部長から一言!

子どもの権利を大切にするためには、まずは知ることが大切だと思います。一緒に子どもの権利について理解を深めませんか?子ども分野に関心のある方なら、誰でも大歓迎です!皆さまのご参加をお待ちしています!



高齢者部会

高齢者部会では山形県より山形県社会福祉士会が受託している山形県市町村職員等虐待防止情報交換会を初任者・現任者に分けて3日間開催しました。研修はZoomを併用したハイブリッド形式で行い、高齢者虐待に関する基礎知識から専門的な研修、さらに事例検討など盛りだくさんの内容で実施をしました。

●初任者研修 令和6年10月4日 至 JA協同の杜



はじめに山形県健康福祉部高齢者支援課の井澤様より、県内の高齢者虐待の状況報告いただきました。

その後の講義では「高齢者虐待対応の基礎知識」から「模擬事例を通して学ぶ～虐待対応のポイント～」として事例をもとに4～5人のグループワークで高齢者虐待対応の対応手順を確認しました。

①初動期段階・通報受理から ②事実確認（訪問）③対応段階（その後の支援）のワークからディスカッションに取り組み、他の市町村の対応や自分の現在対応している事例などを報告しあい、現在苦慮している対応について共有しました。

●現任者研修

令和7年2月12日、2月17日

至 JA協同の杜

セルフネグレクトと意思決定支援

講師：山形県社会福祉士会

高齢者部会 板垣久
セルフネグレクトへの支援の根拠、支援者が
困惑するポイント、具体的な支援方法など、
幅広い知識が得られる講義でした。

高齢者虐待への対応～予防的視点～

講師：名取りんくうタウン・クリエイトふくし

西澤 英之 氏

グループワークを通して、日頃の支援内容を振り返り、予防的な視点での対応について学びました。

ディスカッション

ファシリテーターと共に、課題解決に向けたディスカッションを実施。具体的な事例検討を通して、参加者それぞれの課題解決の糸口を探りました。



部長から一言！

いつもお世話になっております。高齢者部会長の板垣です。
県からの委託事業のほか、事例検討会など行って、自己研鑽
をしていきたいと思ひます。
興味関心のある方の加入をお待ちしております。



高齢者部会長 板垣 久さん

障がい者部会

障がい者部会では、年間を通じてさまざまなテーマのミニ研修やグループピアスーパービジョンを開催してきました。また初めての試みとして障がい者虐待防止をテーマにり障がい者虐待の基礎知識についての講義とグループワークによる自分たちの支援のふりかえりをおこないました。

グループピアスーパービジョンでは、参加者が日ごろ悩んでいる事柄やケースについて持ち寄りみんなでアイデアを出し合い毎回盛り上がっております。



●ミニ研修テーマ

「まるごと相談支援事業の実際」「大人の発達障害について」「えほん障害者権利条約」など

●研修「あらためて考えよう・障がい者虐待防止研修」

令和6年12月15日（日） 至 山形市総合福祉エンター

講義「障がい者虐待防止。権利擁護の基本と対応について」

講師 山形県健康福祉部障がい福祉課事業指導

・医療的ケア児支援担当 課長補佐 今野 猛 氏

グループワーク

「みんなで話そう！いつもの支援をふりかえる」

ファシリテーター

山形県権利擁護委員会 障がい者部会 高野光輝



障がい者部会ではソリューション・フォーカスアプローチを取り入れたグループスーパービジョンを行っています。事例提供者を相談者と位置づけ、他の参加者は支援者と考えます。「あした元気になる！」そんなグループスーパービジョンです。

部長から一言！

関わる人全てが幸せになるように
主体性を持って元気に活動することを目指してます



障がい者部会長 高橋紫麻さん

令和 7 年度の権利擁護委員会は…

令和 7 年度も権利擁護委員会では、たくさんの事業を企画しております。各研修会の詳細は随時ホームページ等で発表しますのでぜひご確認の上、ふるってご参加ください！

時期	高齢者部会	障がい者部会 (ミニ研修内容は発達障害、精神障がい等)	こども部会
5 月	山形県社会福祉士会総会		
6 月		ミニ研修+グループ Sv	
7 月			SW ワンコインカフェ in 置賜 or 庄内 「こどもの権利条約について」
8 月	高齢者虐待対応情報交換会(初任者)	ミニ研修+ カフェ or グループ Sv In 庄内	
9 月			
10 月	合同事例検討会 n 新庄		
11 月			
12 月	高齢者虐待対応情報交換会(現任者)	障がい者虐待対応研修	
1 月			
2 月		ミニ研修+グループ Sv (オンライン)	SW ワンコインカフェ in 村山 「学校を知ろう(福祉と学校の連携)」
3 月			

※上記は 2025.3.31 時点の予定です(令和 7 年度山形県社会福祉士会総会にて決定。)

山形県社会福祉士会の
ホームページはこちら! →
<https://yamagata-csw.org/>



編集後記

私の住む山形市では桜は散り、若葉のシーズンを迎えようとしています。季節はあっという間に進みますね。皆様のところはいかがでしょうか?さて、編集作業を進める中で運営したなかまの笑顔や参加された皆さんの真剣なお話がたくさん浮かんできて、とても貴重な楽しい時間をいただいたのだとあらためて感じたところです。権利擁護委員会では令和 7 年度もたくさんの企画をしておりますので、ホームページを注目いただきぜひお気軽にご参加ください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

権利擁護委員会 T.M